広告研究会(金城学院大学)

活 動 実 績 調 書

(1)活動の名称 瀬戸の広告物制作

(2)活動の目的・成果(※何を目指し、何が成果として得られたかについて記載)

【目的】

若い女性をターゲットとした瀬戸の魅力発信を目的とし、瀬戸にとどまらず SNS などでも話題となっている「ツクリテ」の方々に焦点を当てポスターを制作いたしました。女子大生の視点でツクリテの方々のポスター制作を行うことで、若い世代に刺さる「瀬戸の魅力」、そして「瀬戸で活躍するツクリテの魅力」を広めることを目的としました。

【成果】

今年は瀬戸で活躍されている陶芸、ガラス、和菓子など様々な分野のツクリテの皆様にご協力いただき、12点のポスターを制作することが出来ました。また金城学院大学内でポスター展を行い瀬戸市長や学院長にお越しいただきました。また、2月20日から一週間パルティ瀬戸様の一角でもポスターを展示させていただく予定です。

(3)活動の実施内容(※活動の実施方法、時期、場所、回数、市民等への周知方法、参加人員等を含め、その内容を具体的に記載)

【実施方法】

SNS で話題になっているツクリテの方々や、セトマチツクリテセンターの柴田様に紹介していただいた方の中からインタビューさせていただきました。そのインタビューを元に、ポスターを制作いたしました。

【ご協力いただいたツクリテの皆様】

水野智路様、吉橋賢一様、加藤真雪様、老泉翔太様、山田貴子様、柴田めぐみ様

実施時期:2017年7月~2018年2月

実施場所:金城学院大学内、尾張瀬戸駅周辺

実施回数:コンセプト決定(7月)、フィールドワーク3回程(8、9月)、交渉・インタビュ

一(10月~11月)、学内展示(1月)、パルティ瀬戸でのの展示(2月)

参加人数:39人(金城学院大学 広告研究会)

【周知方法】

- ・ポスター展・・・本学学内にて期間限定掲示(1月)、パルティ瀬戸での掲示(2月)
- ・SNS・・・ (本団体公式アカウント: twitter、Instagram) での拡散
- (4)活動実施上の工夫(※活動の趣旨・目的達成のため、特に創意工夫した点について記載)

実際に作家様の作品や工房を見せていただきながらじっくり取材をさせていただくことで、私たち目線で作家様1人1人の魅力を伝えられるよう意識しました。そして取材で聞くことのできたお話を元に、作家様の想いが伝わるような広告コピーを部員同士何度も話し合いながら考えました。広告コピーが決まった後も、文字の位置の話し合いや「ツクリテの方のポスターと別に作品紹介パネルを制作した方がわかりやすいのでは」という意見からツクリテの方がメインのポスターと作品をメインにしたパネルを制作し、より想いの詰まったポスターを制作することができました。

(5)活動実施上の反省点(※具体的な反省点等について記載)

今年度は瀬戸の魅力を瀬戸以外の人にも伝えるきっかけに、と思い瀬戸市以外でもポスターを掲示することを目標としていましたが、スケジュールの都合により達成することができませんでした。今後は瀬戸市以外でもポスターを掲示していただけるよう、制作したポスターをSNSでさらに拡散していくなど活動の幅を広げていきたいと考えています。